

広報

びゅうが

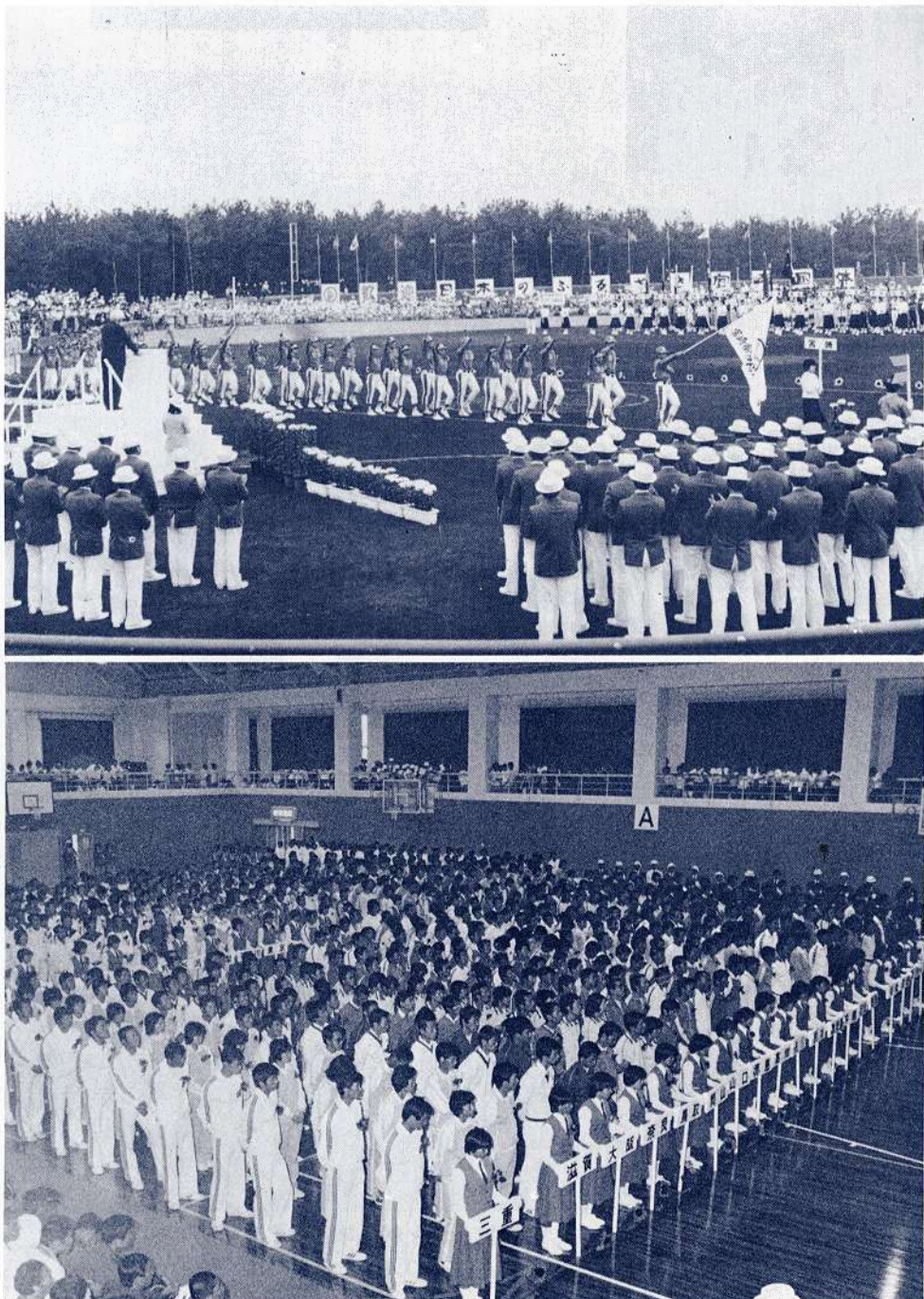
54/10
(No. 294)

◆市民憲章◆

会合の時間を正しく守りましょう
公共の物をたいせつにしましょう
教養を高め、ひろく人材を育てましょう
積極進取の意気をもって働きましょう

(昭和41年4月1日制定)

発行所：日向市本町10番5号 日向市役所総務課 ☎2111



「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」のスローガンのもとに繰り広げられた第三十四回国民体育大会秋季大会は、十月十四日から十九日までの六日間、宮崎市の県総合運動公園陸上競技場など、県内九市六町二村（六十五会場）で、公開競技を含め二十九の競技に熱戦が展開されました。

七千市民はもとより、県民一人一人の胸に数多くの思い出を残したことと思います。また、この大会においてそれぞれの郷土の期待にこたえるためにベストを尽くした一万八千人のスポーツの精鋭も「ふるさと国体」の数々の思い出をいだって、秋の日向路をあとにしていっていただくことでしょう。なかでも、日向市を訪れた二千五百人の選手・役員は、市民のみなさんのあたたかい歓迎を受け、心から感激したにちがいないと思います。

国体の成功のために、これまでいろいろな準備や協力をしていただいた市民のみなさんに、心からお礼を申しあげたいと思います。大会は、すばらしいブレイの数々とあたたかい心のふれあいを残し閉幕しました。日向市会場をはじめ、県内の各会場では郷土の県民の期待にこたえて、八百五十人の県勢が健闘し、「悲願」の天皇杯（男女総合優勝）、皇后杯（女子総合優勝）を獲得。ふるさと国体の成功に、さわやかな花を添えてくれました。

（広報紙の早期配布にご協力を）

(54年10月1日現在)

男	27,503人	65人増
女	30,112人	69人増
計	57,615人	134人増
世帯数	16,759	61増

人 回

いあんない

- ・2ページ～4ページ
ふるさと国体終わる
(写真特集)
- ・5ページ…総合審スタート
下水道標語表彰
- ・6ページ…おしらせ

ジョッキン

「日本のふるさと宮崎国体」も悪天候のなかではありましたが、みなさんのご協力により無事幕を閉じることができました。ありがとうございました。

また、国体にも影響を与えた台風20号は、私たちのまちにも大きな被害をもたらした。これまでの調べ（災害対策本部発表）で、被害総額四億一千万余にも及びました。被害を受けられたみなさんに心からお見舞いを申し上げます。

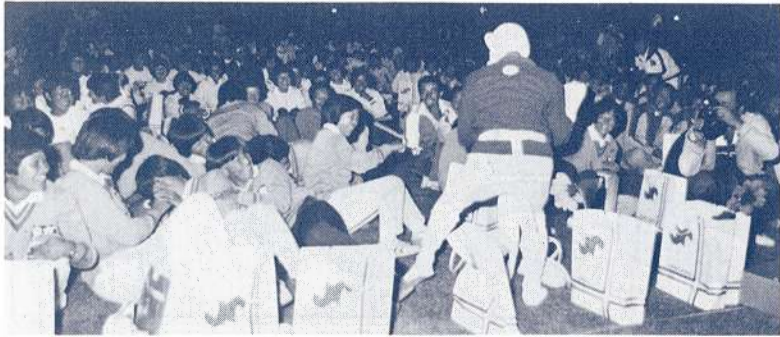
さて、秋もいよいよ深まり、スポーツに、芸術に、そして中には「食欲」に——ということもいろいろあることでしょう。

そこで、今月号は、「ジョッキン」についてお話しします。ジョッキンとは、マイペースで、全身の力を抜いてゆっくり走ること、一般には「しゃべりながら走るスピード」とさわれています。

体力づくりのためのランニング——ジョッキンは、あくまでもあせらず、マイペースで段階的に進めてこそ効果が徐々に出てくるのです。では、ジョッキンの効果としてはどんなことがあるのでしょうか。まず、心臓や肺などの呼吸循環系

「日本のふるさと宮崎国体」も悪天候のなかではありましたが、みなさんのご協力により無事幕を閉じることができました。ありがとうございました。

の機能が強くあります。持久力が増えます。また、たるんだ筋肉をひきしめ、腹部や腰まわり、ふくらはぎなどがスマートになります。



◀ 前夜祭は十五夜奉賛会の協力を得て大成功。
あいぎょうのある「ひょっとこ踊り」に選手たちもお喜び。

日本のふるさと宮崎国体



カメラリポート

「日本のふるさと宮崎国体」は、十四日の県総合運動公園陸上競技場の開会式にはじまり、雨にたたらながら好評のうちに十九日の県体育館での閉会式を最後に、そのすべてを終りました。



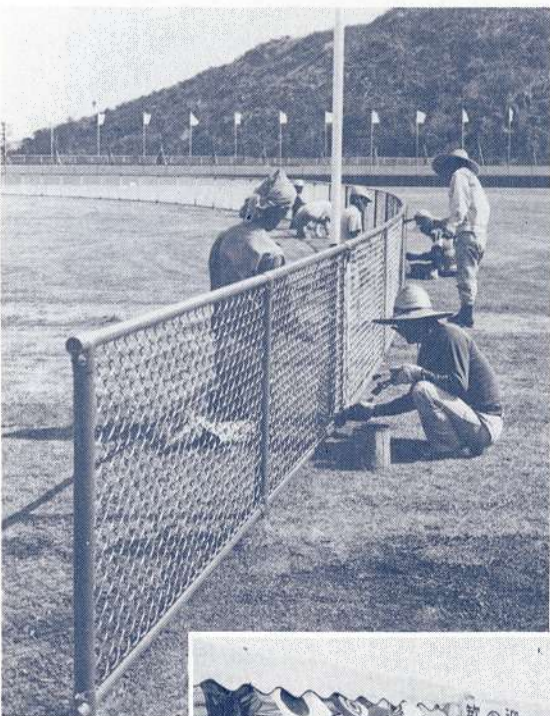
トボール、バスケットボール両競技の開始式が行われました。ソフトボール競技の開始式は、約五千人の観衆が見守る中、午前八時三十分からお倉ヶ浜総合公園野球場で行われ、日本ソフトボール協会の松前重義会長のあいさつ、甲斐市長の歓迎のことばなどがありました。この開始式には、富高小と日向中のプラスバンド部の演奏する曲が鳴り響き、日向高校合唱部のさわやかな歌声が流れて、大会のムードを一段と盛り上げ、会場からさかんな拍手を浴びました。このあと、宮崎商業高校の鼓隊（ドラムマーチング）もひろうされ、リズムカルなばち

秋季大会

思い出残し閉幕

熱戦、感激、そして友情

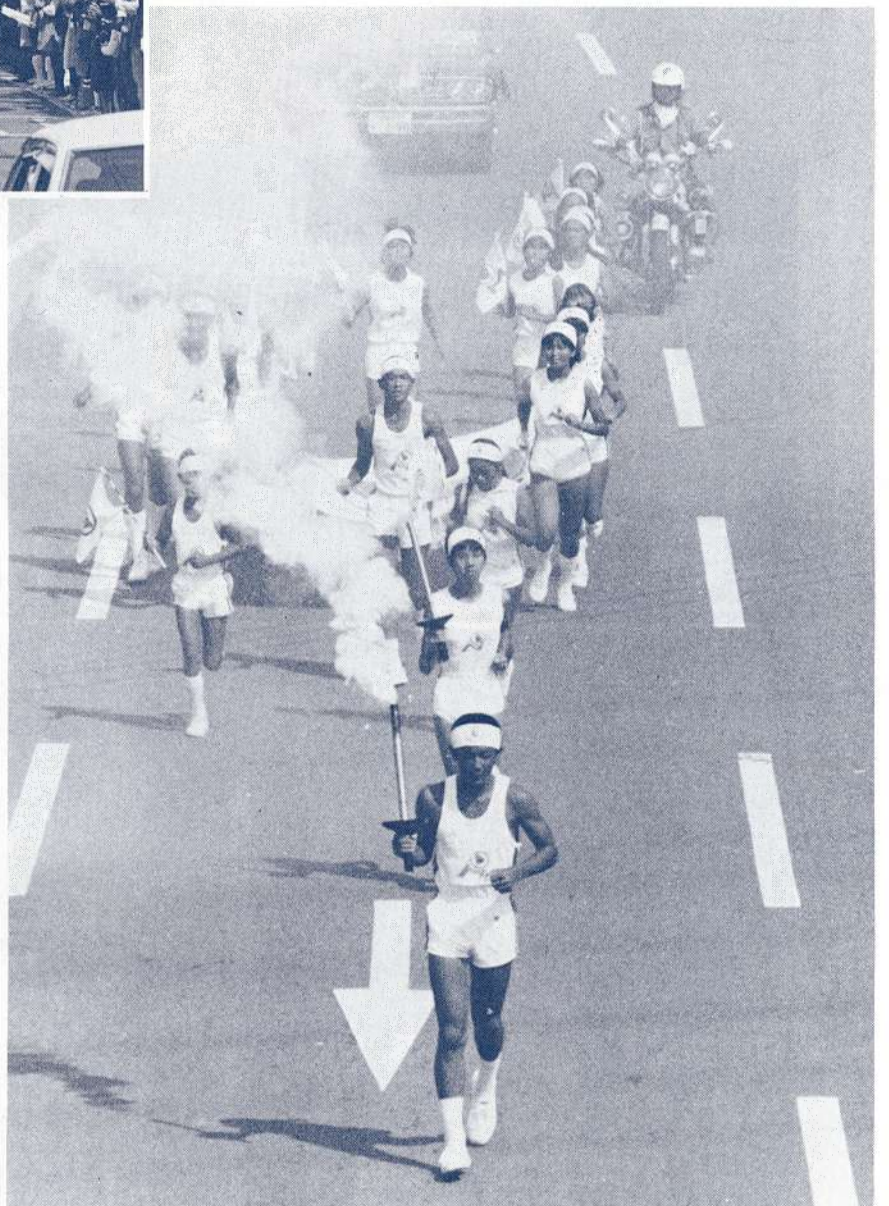
さばきで観客を魅了しました。一方、バスケットボール競技の開始式は、午前九時から富島高校体育館で行われ、約五百人の観衆の見守る中、地元宮崎をはじめ四十七都道府県の選手七百六十七人が入場。三橋誠競技会会長のあいさつ、寺町助役が歓迎のことばを述べました。選手入場の前には、開始式に花を添える富島中バトントワラー部の演技があり、会場から盛んな拍手がおくられました。また、同中のプラスバンド部は、式典の演奏を担当。国体めざして練習してきた腕をひろうし、おおぜいの人の賞賛を浴びました。



◀ 競技会場の準備もたいへんでした。外野フェンスのペンキ塗り作業。（大王谷運動公園）



▶ 選手団が続々。笑顔とまごころで受付、案内、接待！



▲ 10月10日、大会旗と炬火が日向市を通過。市内の小中学生224人によりリレー。市の火「おきよの火」と合火、東郷町へ引き継ぎました。

国体を終えて

「伸びる心 伸びる力 伸びる郷土」をスローガンに、伸びやかに展開された第三十四回国民体育大会秋季大会は、天皇杯、皇后杯獲得というみごとな成績と数多くの心あたたまるすばらしい思い出を残し、県民のあたたかい声援と感激のうちに幕を閉じました。

ここからは、国体に利用された諸施設の活用をはかり、スポーツの振興につとめ、市民の健康増進と体力の向上をはかり、明るく豊かな市政を推進していく所存ですので、こんごとも、よりいっそうのご協力をお願いいたします。

十月三十日
日向市長 甲斐 敦

ソフトボール バスケットボール 総合優勝成る

郷土の代表として出場したソフトボール、バスケットボール（教員男子、成年女子）の各選手は、期待にこたえて悪天候の中大健闘。

ソフトボール競技で 成年男子、女子が優勝、少年女子が三位に入賞して総合優勝をかざりました。

表彰式は十八日午前十一時から勤労青少年体育センターで行われ、松岡敬之競技会委員長から県ソフトボール協会の黒木幹夫理事長へ、そして同理事長からソフトボール成年女子主将の宮田佐代子さんの手に大会会長トロフィーがしっかりと渡され、会場から初優勝を祝福する大きな拍手がわきあがりました。同競技は、総合優勝を目標に選手強化をはかってきました。この結果、少年男子がベスト8、少年女子はみごと三位入賞、成年男女はそろって決勝戦

進出。

十八日は成年男子が三連勝をねらう群馬、成年女子は過去四回優勝している強豪兵庫と優勝をかけて闘う予定でしたが、台風20号による雨で試合中止。これにより両チームとも優勝チームとなったわけですが、選手たちは「ぜがひでもゲームをやりたい」と少々不満そう。でも、総合優勝の表彰状とトロフィーを手にして「うれしい。すばらしい一生の思い出になりました」と、それぞれ「初総合優勝」の味をかみしめていました。また、日向市と延岡市（成年男子、少年女子）で開かれたバスケットボール競技も県勢の活躍が目立ち、念願の男女総合優勝を果たしました。

日向市で行われた教員男子の部では、十六日に岩手を敗り、二回戦では茨城と対戦、接戦の末67-66で勝ちました。三回戦は九州同志の試合となり、福岡県を85-70で下し、18日の準決勝戦へ進出。準決勝の相手は千葉、前半は足を使った動きの宮崎が千葉をリード、後半も白熱したゲームを展開。残り三十三秒で同点に迫りつぎ、ねばり強いところをみせましたが、残り八秒で果敢に攻める宮崎は反則をとられ、千葉のフリースロー。この1点が勝敗を決定づけ、69-68で宮崎の決勝進出はなりました。

延岡市会場では、十八日地元の大応援の中学生女子の決勝戦が行われ、宮崎県（小林高）が後半、兵庫県の反撃を振りきって宿願の優勝をもちとりました。



▲ バスケット男女総合優勝。
坂元淑郎監督の手に
トロフィーがしっかりと渡されました。



▲ ソフト男女総合優勝。
大会会長から渡されたトロフィー
を手に、喜びをかみしめる宮田選手。

▼ソフトボール競技をご観戦になられる三笠宮容子内親王殿下。
（お倉ヶ浜総合公園）



▲バスケットボール競技をご観戦になられる
高松宮殿下、同妃殿下。（富島高校体育館）

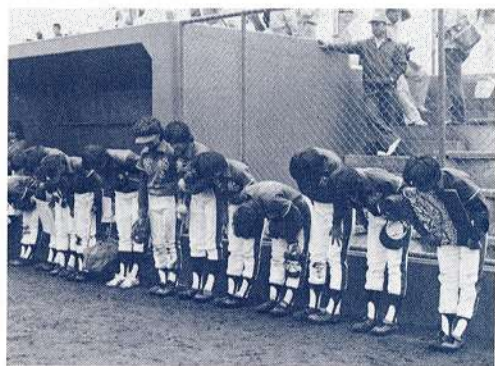


▲少年女子ソフト2回戦（宮崎対秋田）延長13回裏、宮崎サヨナラ勝ち。
バッターは下田選手、3塁ランナーは黒木由美選手、喜びのホームイン。



▲台風20号の影響で17日は雨、
ガソリンを燃やし、砂をまいて
グラウンド整備にけんめい。

▶ 決勝進出ならず、無念の
涙を流しながらグラウンドに一礼。



▲ 宮崎対千葉の
準決勝戦。（教員男子）

▶ ソフト成年男子優勝の表彰を受ける
石崎選手。





▲日向かぼちゃ
いや、コンパニオン
のみなさん、いつも笑顔で、お疲れさま。



▲練習を終えて夕食です。

どこの売店も、おみやげ
を買う選手でいっぱい。



暑い中、雨の中
ご苦労さまでした。



ふるさと国体のあじあと

- 昭42. 12. 21 「第31回国民体育大会宮崎県誘致」を県議会で決議。
- 昭45. 6. 16 「第31回国民体育大会日向市誘致委員会」設置。
- 昭46. 9. 22 第31回国民体育大会ソフトボール会場地誘致促進を図るため第26回全日本一般女子ソフトボール選手権大会を誘致し、競技運営に全面協力。
- 昭47. 3. 10 第31回国民体育大会市町村別会場地の決定通知。
- 昭47. 8. 2 日向市 ソフトボール・バスケットボール（成年男女）日本体育協会理事会において正式に決定。
- 昭52. 10. 1 第34回大会は宮崎県に決まる。
- 昭52. 11. 30 「第34回国民体育大会日向市事務局」設置。
- 昭53. 7. 21 第34回国民体育大会日向市実行委員会設立総会開催。
- 昭53. 7. 22 全九州高校総体総合開会式
- 昭53. 7. 22 全九州高校総体ソフトボール競技大会。
- 昭54. 4. 2 市人事異動発令、国体事務局強化され職員10名となる。
- 昭54. 7. 21 競技別リハーサル大会（第29回男子、第22回女子西日本実業団バスケットボール選手権大会）
- 昭54. 7. 21 大会旗、炬火の通過。
- 昭54. 7. 21 十五夜奉賛会の協力を得て、前夜祭を行う。
- 昭54. 7. 21 第34回国民体育大会秋季大会開会式
- 昭54. 7. 21 ソフトボール、バスケットボール競技開始式
- 昭54. 7. 21 閉会式（総合表彰式）

ソフトの選手に、まごころこめて作った記念品を渡す
日知屋東小のよい子たち。



花の手入れ、ありがとう！最後までカメラを向いてくれませんでしたネ。



駅前、フェリーターミナルでの接待、選手たちに大好評。

富高幼稚園のよい子たちも国体選手を歓迎。



寄せ書き帳から

国体おばさん ありがとう

ところで、宮崎県の海の玄関口となっている細島工業港の力一フェリーターミナルには、ふるさと国体の前後に、選手や役員など、多数の乗降客がありました。ターミナル前に設けられた「受付・案内所」や「接待所」にも、おおぜいの選手団が立ち寄り、係員や婦人会からの協力員による「あたたかい」接待を受け、船旅や試合の疲れをいやしていました。

また、「旅のひとこと」をと、係の方で準備していた「寄せ書き帳」にも、ふるさと国体の印象などが書かれてありました。その中のいくつかをご紹介します（原文のまま）

▽二十年ぶりに国体に出場しました。ふるさとに帰って家に帰れず。宮崎のソフトボール部のみなさん頑張つてネ。なつかしい言葉に、おめにかかってうれしかったです。（兵庫県・望月キヨ子）

▽ぼくにとって初めての国体「宮崎に来てよかった」来年は栃木に行きたい。（北海道・森田敏浩）

▽十五日より二泊三日で、宮崎市の体操会場へ行っていました。どこでも親切にしてください。たいへんありがたかったです。また、日向の案内所では、行きも帰りも寄せていただきました心あたたまる接待を受けました。朝早くからご苦労さまです。（滋賀県・二口、越前、関）

▽日向市のみなさんありがとうございました。（福島県・伊藤美智子）

▽負けてしまった。宮崎の応援ばかり、少しは私たちの応援もしてほしかった。（富山県・永見高等学校三年G組）

▽宮崎国体大成功、バンザイ大変お世話になりました。また結婚したら来ようかな？（福島県・室井仁志）

▽宮崎カーフェリー前の国体おばさん、とってもしんせつ、ありがたう。（福島県・工藤）

▽サンニットの世話をしてくださったかたがたへ。どうもいろいろありがたう。ございました。杉田さん長生きしてください。お姉さん親切な心をありがとうございます。（福島県・藤川）

▽とてもすばらしい国体でした。地元の人たちは、とても親切でしたし、設備はたいへん整っていたし……（新潟県・武藤和人、十八歳）

これは、ほんの一部です。みなさんはどのような感じを受けられましたか。



国体市実行委員会第3回総会（54.6.4）

市総合計画

六十五年度を目標 本格的な作業に入る

住民参加で策定を

市は六十五年度を目標とした総合計画（マスタープラン）の策定作業に本格的に取り組みることになりました。

これに伴って、総合計画審議会の委員二十人も決まり、このほど市長から委嘱状が交付され正式にスタート。会長に黒木数義氏、副会長に福田実氏を互選しました。委員に委嘱されたかたはつぎのとおりです。

▽柄本秀男 △隈元晋 △黒木靖子 △小城重正 △児玉賀婆雄 △後藤俊一 △小宮正勝 △是沢芳男 △佐藤正 △塩山哲也 △勢井博美 △富井三三 △新名省三 △西朝五郎 △日高達吉 △松葉肇 △村井信夫 △和田文男

以上順不同、敬称略しました。市の現在のマスタープランは昭和四十五年に策定されたもので、五十五年度までの十年間を目標にしていますが、残すところあと一年となりつぎの総合計画を定めるため、今年度から来年度にかけて計画案の策定作業にかかるといふものです。

今回の計画策定にあたってはまず、計画期間を長期的展望に立つたうえで昭和五十六年から六十五年度までとし、この十年間について目標を設定。目標達成へ向けての基本施策を煮つめることにしています。

計画の基礎的な態度として、計画の科学性、総合性、具体性の確保をはかるほか、市民のみ



委嘱状交付式

なさんの意見をじゅうぶん聞いて計画に組み入れ、住民参加による策定をめざしています。

その方法としては、「総合計画審議会」の設置——これは、市内の学識経験者などの中から二十人のかたがたに委員をお願いし、こんご作成原案についてあらゆる角度から審議をしていただくものです。

つぎに「市民意識調査（アンケート）」の実施——これは、市内全有権者の中から無作為に抽出した千人のかたがたに、生活環境など住みよい明るいまちづくりのための「意見」を聞くため、十五のおたずねに回答していただくものです。

そして「市民の声を聞く会」の実施——これは、市内にある大字（八地区）ごとに、市民の声を聞く会を開いて、人口、土地利用、生活環境、産業、教育などのテーマで市民のみなさんの「声」を聞かせていただくもの

の予定です。なお、日程などはつぎのとおりです。積極的な参加をお願いします。

- ▽富高地区 十一月五日、勤労青少年体育センター
- ▽日知屋地区 十一月六日、日知屋小学校体育館
- ▽細島地区 十一月八日、細島公民館
- ▽塩見地区 十一月九日、塩見集会所
- ▽財光寺地区 十一月十日、財光寺小学校体育館
- ▽平岩地区 十一月十六日、南日向公民館
- ▽幸協地区 十一月十七日、幸協公民館
- ▽美々津地区 十一月十九日、美々津公民館

時間は、いずれも午後七時から九時三十分までです。

下水道 入選作品決まる

応募は 241 編

九月は「下水道促進月間」で、この運動期間中に市が募集した下水道促進標語の入選作品に対する表彰が、十月二十三日午後行なわれました。

審査の結果、小・中学生の部の最優秀作品に、多田孝一君（日向中二年）の「下水道 街の鏡だ ぼくらの誇り」が決定。一般の部の最優秀作品に、高木逸子さん（美々津町）の「下水道 笑顔を生みます 運びます」が決まりました。

それでは、優秀作品をご紹介します。



一般の部最優秀の高木逸子さん



ねんきん問答 (10)

【問】私は昭和四十七年ごろ、当時夫がケガをして入院してしましたので、どうしても国民年金の保険料を納めることができず、二年間ほど申請免除にしてみました。

【答】幸いケガもなおり、その後は納めていますが、この免除されていた二年分は納めなくてよいのでしょうか。また、納めるとしたらどうしたらよいのでしょうか。

このような場合に、納められないからといって国民年金係に相談をしないで、そのままにしていると未納となり、この未納期間が長期になると、将来年金をもらえないことがあり、たいへん不利になります。

ですから、国民年金係に相談して保険料免除の手続きをしてください。そして免除されたら、その時から十年以内だったら、当時の保険料で追納することができまう。ところで、老齢年金の年金額はつぎのように計算されます。

年金額 = (1300円 × 保険料納付月数) + (1300円 × 保険料免除月数 × 5)

※この額は物価スライドにより引き上げられます。

※昭和5年4月1日以前に生まれましたかたは、別に計算額があります。

これでもわかりやすいように、免除された保険料を追納しますと、当然年金額が多くなるわけです。ですから、あなたの場合もまだ十年になっていませんので、経済的な事情が許されれば追納して、より高額の年金を受けるようにしてください。

なお、納付書は国民年金係に備えてありますので交付してもらってください。

◎小・中学生の部

わがくらし ささえる力は 下水道（幸協小 柄本重紀子）

わが街の 自然を守る 下水道（幸協小 甲斐貴代）

下水道 きれいな町を つくるもと（日知屋東 新名ゆきこ）

下水道 これから先の 町づくり（日知屋小 松口佳代）

◎一般の部

下水道 みんなで築こう 住みよい郷土（富高 後藤 敏）

下水道 進む行く手に 明るい未来（細島 原田隆輝）

よみがえる 海・川・暮らし 下水道（平岩 永翁鏡子）

下水道 暮らしにつなごう 生きた水（富高 長曾我部力ズ子）

以上敬称略しました。

多数のご応募ありがとうございました。水道事業に対するご理解とご協力をお願いします。

下水道事業についてのお問い合わせは、都市計画課下水道係（☎22111、内線249）へどうぞ。



就学時の健康診断

市教育委員会は、来春入学される子どもさんの「就学時健康診断」をつぎの要領で行います。

▽日時と場所

- ・十一月六日(火) 美々津小、午後一時三十分から
- ・十一月六日(火) 幸脇小、午後二時十分から
- ・十一月八日(木) 平岩小、午後一時三十分から
- ・十一月九日(金) 財光寺南小、午後一時三十分から
- ・十一月十四日(水) 財光寺小、午後一時三十分から
- ・十一月十五日(木) 塩見小、午後一時三十分から
- ・十一月十六日(金) 細島小、午後一時三十分から
- ・十一月二十一日(水) 富高小、午後一時三十分から
- ・十一月二十二日(木) 知屋小、午後一時三十分から
- ・十一月二十七日(火) 知屋東小、午後一時三十分から
- ・十一月二十九日(木) 大



白ばらクイズ (34)

放送設備による選挙運動で候補者が政治に対する見解や意見を述べる放送を政○放送といひ、氏名、年齢、党派別、経歴などを周知させるための放送を経○放送という。

【問題】

- ①坂本まゆみ(財光寺松原)
- ②奈須アヤ子(塩見奥野)
- ③永坂栄子(日知屋公園通り)

王谷小、午後一時三十分から
▽診断内容
内科、耳鼻咽喉科、眼科、歯科。

▽持参するもの
母子健康手帳(いまままでに受けた予防接種のわかるもの)
▽新入児童
昭和四十八年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた子ども

なお、教育委員会から各保護者あてに通知書(はがき)を送ります。はがきがこなかったり、都合により受診できない事情があるときなど、くわしいことについては教育委員会保健体育課(☎二二二一内線四三八)へおたずねください。

役だつ簡保資金

みなさんに親しまれてきた「郵便局の簡易保険」は、毎年四百万円以上の新規加入をいただき、資金総額が、ことし八月二十七日に十二兆円に達しました。この十二兆円というのは、国民一人あたり約十一万円のお金を簡易保険に預けていることになり、その膨大さがご理解いただけると思います。

では、この簡保資金は、どのように扱われているのでしょうか。

住宅入居者を募集

市建設課は、市営住宅(第一種・第二種)の入居者を募集します。これは、現在入居中のかたが住宅を明け渡したとき、入居希望者のうちから選考委員会で調査し、入居順位を決定するものです。

▽募集期間 十一月五日から二十四日まで
▽入居資格 ①市内に住居する

11月に移動相談

や住宅、公園などに融資され、豊かな町づくり、住みよい社会づくりに役だっています。日向市にも五十三年度中に、学校建設事業に融資された三億九千七百六十万円を含め、総額四億六千二百二十万円が融資されています。

(日向郵便局)

戦没者の遺族、戦傷病者および元軍人・軍属判任文官以上)のみなさん、また未帰還者の家族のみなさんにおしらせします。

十一月二十八日(水)、午前九時三十分から午後三時まで、市役所委員会室(二階)で恩給、扶助料、年金および特別弔慰金などについての移動相談がありますのでご利用ください。

金の取り引き

最近、金の「延べ取り引き」、「現物条件付売買」、「予約販売」などと称し、一般の人から代金の一定割合を保証金、予約金として受け取って行う売買取引の取り引きが、数か月後に現物の受け渡しをすることになっていますが、その期日までの間に保証金の積み増しを請求されるなど、意味のわからにくい特別の条件が課されていることが多く、各地でトラブルが発生しています。

これまでに関係機関の窓口には、このようなあいまいな取引を引きをためたために、大損をした

11月の休日在宅医

当番医が変更する場合もあります。テレフォンサービス(☎③1214)で確認を!



日	診療科目	病(医)院名	住所	電話
3	内科	松岡医院	原町	②5407
	皮膚・泌尿器科	沼田医院	原町	②3785
	整形外科	三ツ尻医院	鶴町	②5557
4	内科・外科	浦上医院	曾根	②2936
	耳鼻・咽喉科	山口医院	上町	②2203
	内・精神科	鯨島病院	権現原	④4043
11	外・産婦人科	寺尾医院	門川町	③1447
	内・小児科	佐藤医院	本町	②3324
	小児科	児玉医院	原町	②2530
18	外・脳神経外科	甲斐外科	山下	③5000
	内・外・放科	和田病院	中原	②2045
	産婦人科	滝井医院	都町	②2409
23	内	大平医院	北町	②3337
	内・外・皮・泌・婦	三股病院	美々津	⑧0034
	内	今給黎医院	切島山	④2459
25	内・小児科	東医院	門川町	③2800
	内科・外科	樋口病院	門川町	③1036
	眼	稲原医院	中町	②2209
	内・小・放科	吉田医院	山下	④4401

内職のあつせん

という事実が報告されています。が、あなたもそうした損をして困ることのないように、じゅうぶん注意してください。

(通商産業省)

8ミリコンテスト

市と市教育委員会は、第二回を迎えた「日向市8ミリコンテスト」をつぎの要領で実施します。

市内に居住、または勤務しているかたであればどなたでも応募できます。

▽応募作品 作品は、個人、または団体の制作した未発表の自由作品で、二十分以内に編集したものに限ります。作品にはタイトルをつけ、映写時間、住所、制作者名、電話番号をフィルムケースに書いてください。

▽出品点数 応募者が多数の場合は制限することがあります。

▽応募締め切り 十一月十二日(月曜日)、午後五時

市民合唱団の集い

11月11日

第二回日向市民合唱団の集いが十一月十一日(日曜日)午後一時から南町の建設会館で開かれます。日向混声合唱団、ひむかいコーラスなど、ハグループがこの一年間に練習した自慢の曲をひろうします。入場整理券は百円です。

あたたかいご寄付

日向市社会福祉協議会

つぎのかたがたから社会福祉事業寄付金が寄せられました。ありがとうございます。

県民手帳をどうぞ

市企画課は、ことしも県民手帳(一九八〇年版)の申し込みを受け付けています。ご希望のかたは各区分長、企画課行政調査係へ早めにどうぞ。なお、価格は一冊二百七十円です。

▽石井義男(高々谷)▽村中久三郎(立縫)▽穴見ミサヲ(秋留)▽黒木満(庄手)▽吉水リウ子(幸脇)▽平野一郎(八坂)▽黒木兼男(奥野)▽赤木政勝(松原)▽西岡恵子(北町)▽平戸幸光(向江町)▽佐藤良雄(清正)▽延岡おぐら▽宮崎交通

以上九月分でした。